

BLITZ

RACING CARBON METER PANEL

取扱説明書



商品名 : RACING CARBON METER PANEL

コードNo. : 19163(Φ60パネル単品)

19164(Φ52パネル単品)

19165(Φ60メーターセット)

19166(Φ52メーターセット)

適合車種 : MITSUBISHI

LANCER EVOLUTION X(CZ4A)

はじめに

この度は弊社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本製品を車両に取り付ける前に必ず、取扱説明書(本書)をよく読み内容を理解した上でお取り付けをお願いいたします。また本製品および本製品の取り付けられている車両を他の人に貸す・譲渡する場合は必ず取扱説明書(本書)を渡してください。

本書は必ずお客様へお渡しいただき、取り扱い上の注意事項をご説明ください。

ご使用前には、必ず取扱説明書(本書)をお読みいただき、記載された内容にしたがって正しくお使いください。本書は紛失しないよう車の中に保管してください。

お取り扱いのご注意

記載事項に従わないお取り付けおよびお取り扱いによる不具合につきましては、当社では一切の責任を負いません。

カーボン製品のため、長期使用による表面の傷、変色などが発生する場合がございます。

お手入れは固く絞った柔らかい布などで、軽くふき取るようにしてください。

他、本製品のお取り扱いにつきまして、ご不明な点がございましたら販売店または右記サポートセンターまでお問い合わせください。

製品についてのご相談及びお問い合わせについて

製品に関するお問い合わせ、連絡は電話にて下記宛にお願い致します。

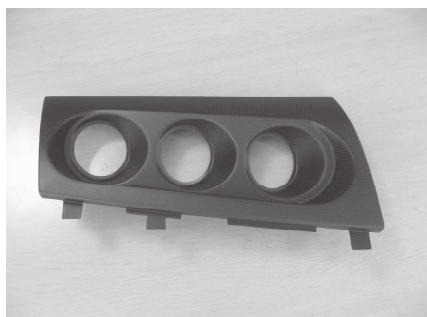
□連絡先 株式会社ブリッツ サポートセンター

□TEL 0422-60-2277

<http://www.blitz.co.jp/>

構成部品

19163
(ϕ 60パネル単品)



カーボンメーターパネル本体 × 1
取り付け用ビス×3、タイラップ(300mm)×3 付属

(ϕ 60パネルには約60mmのメーター穴が、
 ϕ 52パネルには約52mmのメーター穴が
開いております。)

19164
(ϕ 52パネル単品)

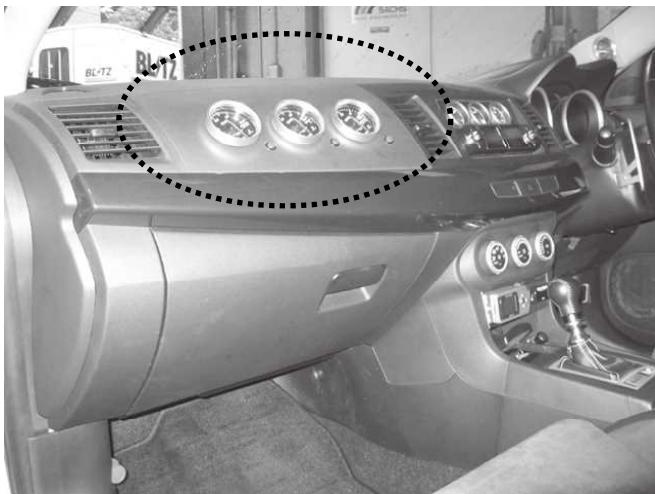
- ϕ 60メーターパネル単体(19163)
- RACING METER SD ϕ 60 BOOST(19561)
- RACING METER SD ϕ 60 TEMP(19563)
- RACING METER SD ϕ 60 PRESS(19564)
- OIL SENSOR ATTACHMENT Type D ϕ 65,70共通(19236)

19165
(ϕ 60メーターセット)

- ϕ 52メーターパネル単体(19164)
- RACING METER SD ϕ 52 BOOST(19571)
- RACING METER SD ϕ 52 TEMP(19573)
- RACING METER SD ϕ 52 PRESS(19574)
- OIL SENSOR ATTACHMENT Type D ϕ 65,70共通(19236)

19166
(ϕ 52メーターセット)

純正取り外し



純正ダッシュボード助手席側のインストルメントパネルカバーを取り外します。(左図丸部分)

- ※ 左の画像ではメーターがすでに埋め込まれております。
- ※ 下記にパネルを取り外す手順を記載しておりますので参照ください。
各パーツを取り外すときに外したボルト類はなくさないように注意してください。



① グローブボックスを開け、グローブボックスダンパーを矢印の方向へ取り外します。

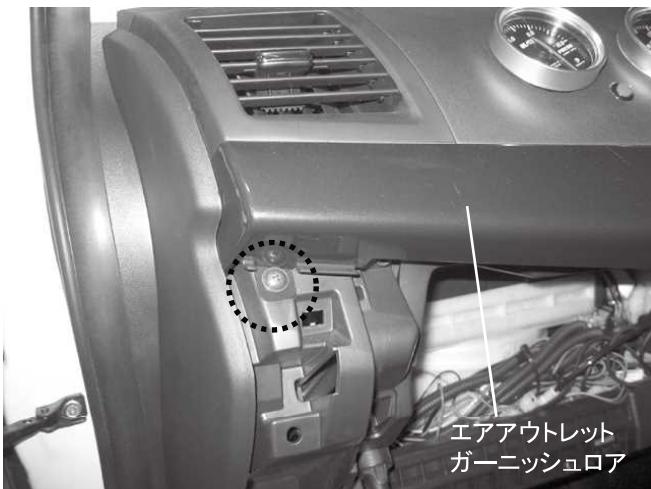
② グローブボックスを両サイドから押し、ストッパーをはずして、グローブボックスを取り外してください。



③ パーセルボックスを固定しているスクリュー(1箇所)を取り外してください。

④ かん合(ツメ)をはずし、パーセルボックスを取り外してください。

純正取り外し



- ⑤ エアアウトレットガーニッシュロアを固定しているスクリュー(1箇所)を取り外します。

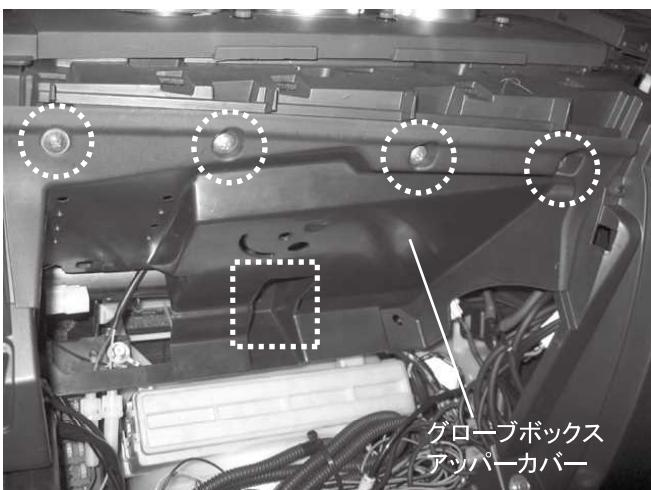
- ⑥ かん合(ツメ)をはずし、エアアウトレットガーニッシュロアを取り外してください。

※ 取り外す際、傷つけたり、割らないように注意してください。



- ⑦ かん合(ツメ)をはずし、インストルメントセンター パネルを取り外してください。

※ 左図ではハザードスイッチ部分も取り外しております。

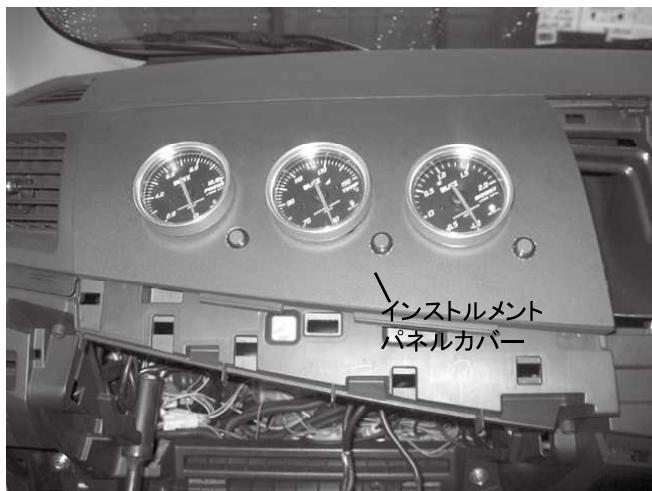


- ⑧ グローブボックス上部にあるグローブボックスアッパーカバーを固定しているスクリュー(4箇所)を取り外します。

- ⑨ 中央奥にあるクリップ(1箇所)を取り外し、グローブボックスアッパーカバーを取り外します。

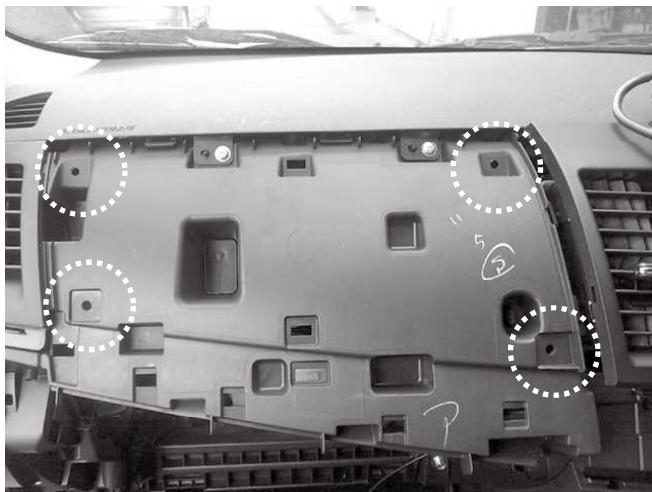
※ 左図は下側からのぞいた画像になります。

純正取り外し

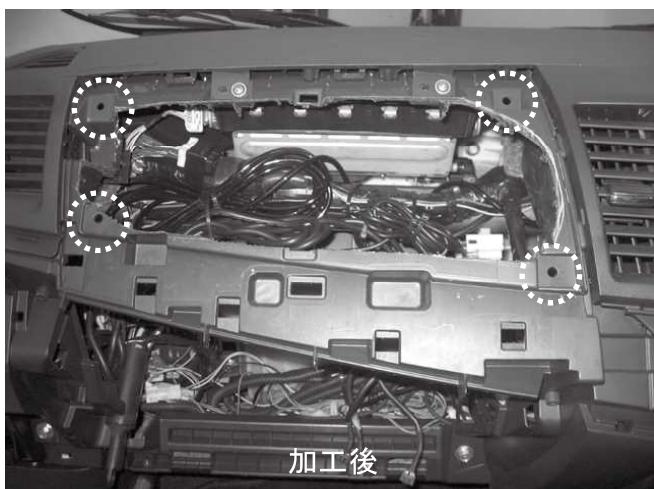


⑩ ダッシュボード裏側よりインストルメントパネルカバーを固定しているスクリュー(4箇所)を取り外してください。(下図参照)

⑪ かん合(ツメ)をはずし、インストルメントパネルカバーを取り外してください。



メーターパネル取り付け

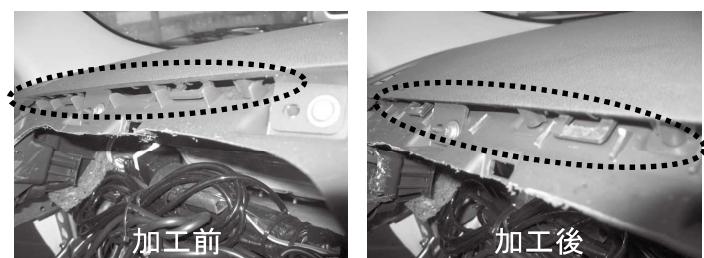


- ① メーターパネルを取り付ける際に干渉するインストルメントパネルカバー裏部分を切り取ります。

左図丸部裏側にクリップでコネクターが固定されていますので、取り外して邪魔にならないところに固定してください。

加工範囲は左図を参照してください。

- ※ 左図丸部分(4箇所)を残しておくと、再度純正インストルメントパネルカバーを固定することができます。
- ※ 加工はハンドソーやニッパーなどを使用して作業を行ってください。
加工する際、周りを傷つけないようにカバーをするなどして保護し、作業には十分注意してください。
- ※ 切りくずが飛び散る可能性があります。
飛び散った切りくずが他部品の作動不良を引き起こす可能性がありますので、作業の際カバーをするなどしてください。



- ② メーターパネルを取り付ける際に干渉するダッシュボード上部のツメをニッパーなどで切りとってください。

- ※ 左図丸部分のツメ(9箇所)を切りとってください。
上部より出ているコの字型のツメは切らないでください。
製品の固定ができなくなります。(次頁参照)

メーターパネル取り付け



- ③ 加工終了後、一度製品を仮合わせして、干渉などないか、確認してください。
製品をはめる際、左図丸部分のツメ(2箇所)があるので、製品のツメを上からはめるように取り付けてください。
- ※ 左図は①、②の加工が途中の状態です。
※ ツメにはめる際、無理やり押し込んだり、干渉箇所があるのに無理やり取り付けると製品が破損する可能性がありますので、ご注意ください。
- ④ 製品を仮合わせして干渉箇所がなく、取り付けについて問題がないようでしたら、製品下側3箇所にドリルを使用し製品のツメと一緒に3.5mmの穴を開けてください。
- ※ 穴を開ける際に強くドリルを押し当てる、割れる可能性があります。
十分注意して穴あけ加工を行ってください。
- ※ 左図ではメーターが装着されている状態ですが、穴あけ加工する際は念のためメーターをはずした状態で行ってください。
- ※ 製品と上下左右のクリアランスを調整しながら、穴あけ位置を決めてください。
- ⑤ メーターを固定してください。
- ※ メーター穴は $\phi 60$ 、 $\phi 52$ とも少し小さく穴があけられておりますので、きつい場合にはペーパーなどで少し穴を削りメーターを入れてください。
無理やり入れると、メーターパネル、メーターの破損につながりますのでご注意ください。
- ※ RACING METER SDを固定する際はペーパーで穴の大きさを調整し、少しきつい位の状態で奥までいれ、裏から付属のタイラップで固定してください。
穴を大きく削りすぎてしまい、メーターが回ってしまう場合にはテープやステーなどを使用して固定してください。
- ※ 各メーターの取り付けは、メーターの取扱説明書をご確認ください。
- ※ オイルセンサーアタッチメントのセンター ボルトは「M20-1.5(金色)」を使用してください。
- ⑥ ④であけた穴に付属ビスを使用して製品とダッシュボードを固定してください。
- ⑦ 取り外したインストルメントパネルカバー以外の純正パーツを元に戻し、動作を確認して問題なければ終了になります。